

IBM Garage Bundle Services

お客様の注文が受諾されると、本「サービス記述書」が、お客様の「クラウド・サービス」をサポートする「アクセラレーション・サービス」に適用されます。該当する注文関連文書には、お客様の発注に関する価格の詳細情報および追加の詳細情報が記載されています。

1. アクセラレーション・サービス

1.1 サービス

可能な場合、IBM は現地言語でこれらのサービスを提供するように努めますが、提供時に使用されるデフォルトの言語は英語である点に留意ください。

お客様は、利用可能な以下のサービスから選択することができます。

1.1.1 IBM Garage Envision

本サービスは、お客様のテクニカル・アーキテクト、ビジネス上の問題/ユース・ケースを評価し、IBM Cloud サービスまたは IBM のその他のソリューションを活用したソリューションを提供します。

アクティビティ 1 – IBM Garage アーキテクト

本アクティビティでは、IBM Garage またはその他の IBM 所在地で IBM Cloud の導入を支援する、1 名の IBM Cloud Garage の「アーキテクト」による、1 週間で最大 40 人時間のアーキテクト・アドバイザー・コンサルティングを提供します。IBM Garage の「アーキテクト」は、エンタープライズ・ハイブリッド環境における、IBM Cloud の導入に関連する構造およびハイレベルな原則ならびに実現しうるプラクティスについてのソート・リーダーシップ、助言およびガイダンスを提供します。

本アクティビティには、ハードコピーおよびソフトコピーの成果物はありません。

アクティビティ 2 – IBM Garage Design Thinking

このアクティビティにおいて、IBM は、IBM Design Thinking ワークショップを実施します。IBM Design Thinking は、既に広く認知されているデザイン・メソッドに加え、目標の丘、スポンサー・ユーザー、プレイバックという 3 つのプラクティスを拡充、世界各地の IBM の IBM Garage において実施された開発から得たナレッジをも適用します。IBM Design Thinking ワークショップには、IBM Garage またはその他の IBM 所在地における、1 週間 (最大 5 日) にわたる最大 3 名、最大 96 人時間が含まれます。IBM Design Thinking ワークショップ・ユース・ケースは、お客様と IBM チームの間で協議して定義されます。関連するアクティビティは以下のとおりです。

- ユーザーのペイン・ポイントの特定
- ユーザーのペルソナの定義
- 解決策に関するブレインストーミング
- 仮説の特定と検証
- Minimum Viable Product (MVP) の定義
- 技術的実現性の調査
- 必要に応じて、ワイヤーフレームを使用したコンセプト・デザインの作成

IBM がアクティビティを適切に提供するために必要な前提条件は以下のとおりです。

- お客様が、アーキテクト、ビジネス・リーダーおよび IT リーダー、ならびにプロダクト・マネージャーを選任すること。
- IBM が、ユーザー・エクスペリエンス・リーダー、ソリューション・アーキテクト/テクニカル・リーダーを選任すること。
- お客様が「アイデア」または「プロジェクト」を有し、IBM と事案をレビューしていること。

ワークショップの成果としては、合意された仮説および MVP プロジェクト定義があります。

本アクティビティーの成果物は、ワークショップ実施レポートです。ワークショップ実施レポートは、ワークショップの主なアイデア、テーマおよび洞察を取り込み、作成物や重要な決定事項を文書化し、最終的に提案された MVP ステートメントにどのようにしてチームが到達したのかを説明するものです。IBM は、本文書のソフトコピー (1 部) を PDF 形式で引き渡します。

1.1.2 IBM Garage Envision および Build

本サービスは、お客様のテクニカル・アーキテクチャー、ビジネス上の問題/ユース・ケースを評価し、IBM Cloud サービスまたは IBM のその他のソリューションを活用したソリューションを提供します。

アクティビティー 1 – IBM Garage アーキテクチャー

本アクティビティーでは、IBM Garage またはその他の IBM 所在地で IBM Cloud の導入を支援する、1 名の IBM Cloud Garage の「アーキテクト」による、1 週間で最大 40 人時間のアーキテクチャー・アドバイザー・コンサルティングを提供します。IBM Garage の「アーキテクト」は、エンタープライズ・ハイブリッド環境における、IBM Cloud の導入に関連する構造およびハイレベルな原則ならびに実現しうるプラクティスについてのソート・リーダーシップ、助言およびガイダンスを提供します。

本アクティビティーには、ハードコピーおよびソフトコピーの成果物はありません。

アクティビティー 2 – IBM Garage Design Thinking

このアクティビティーにおいて、IBM は、IBM Design Thinking ワークショップを実施します。IBM Design Thinking は、既に広く認知されているデザイン・メソッドに加え、目標の丘、スポンサー・ユーザー、プレイバックという 3 つのプラクティスを拡充、世界各地の IBM の IBM Garage において実施された開発から得たナレッジをも適用します。IBM Design Thinking ワークショップには、IBM Garage またはその他の IBM 所在地における、1 週間 (最大 5 日) にわたる最大 3 名、最大 96 人時間が含まれます。IBM Design Thinking ワークショップ・ユース・ケースは、お客様と IBM チームの間で協議して定義されます。関連するアクティビティーは以下のとおりです。

- ユーザーのペイン・ポイントの特定
- ユーザーのペルソナの定義
- 解決策に関するブレインストーミング
- 仮説の特定と検証
- Minimum Viable Product (MVP) の定義
- 技術的実現性の調査

IBM がアクティビティーを適切に提供するために必要な前提条件は以下のとおりです。

- お客様が、アーキテクト、ビジネス・リーダーおよび IT リーダー、ならびにプロダクト・マネージャーを選任すること。
- IBM が、ユーザー・エクスペリエンス・リーダー、ソリューション・アーキテクト/テクニカル・リーダーを選任すること。
- お客様が「アイデア」または「プロジェクト」を有し、IBM と事案をレビューしていること。

ワークショップの成果としては、合意された仮説および MVP プロジェクト定義があります。

本アクティビティーの成果物は、ワークショップ実施レポートです。ワークショップ実施レポートは、ワークショップの主なアイデア、テーマおよび洞察を取り込み、作成物や重要な決定事項を文書化し、最終的に提案された MVP ステートメントにどのようにしてチームが到達したのかを説明するものです。IBM は、本文書のソフトコピー (1 部) を PDF 形式で引き渡します。

アクティビティー 3 – IBM Garage MVP Build

IBM は、IBM Garage またはその他の IBM 所在地で 6 週間にわたりプロジェクト実行チーム (4 名以上) を提供するもので、以下で構成されます。

- 1 名の IBM Garage の「技術リード」。1 週間あたり最大 24 人時間にわたって IBM Cloud 開発製品シニア・コンサルティングを提供することでお客様を支援します。

- 対象分野の専門家としてお客様のスタッフと協力する 3 名以上の IBM コンサルタント。1 週間あたり最大 112 人時間にわたって開発、設計および/または製品コンサルティングを提供することでお客様を支援します。

本アクティビティーには、お客様の各プロジェクトに対して必須の前提条件があります。

- IBM Garage Design Thinking を、各プロジェクト・エンゲージメントの開始前に完了しなければなりません。

本アクティビティーの第 1 週目において、「インセプション」アクティビティーを実施し、その実施において、IBM Garage プロジェクト実行チームとお客様は、MVP アプリケーションの範囲を絞り込む「ユーザー・ストーリー」の優先リストについて合意します。この「ユーザー・ストーリー」のリストはチーム・リポジトリ・ツールに取り込まれます。「ユーザー・ストーリー」の優先順位は、「IBM Garage チーム」と相談して、お客様の「プロダクト・オーナー」により、チーム・リポジトリ・ツール内で定期的にレビューと保守が行われます。

IBM Garage MVP Build の成果物は、IBM Cloud で提供された、相互合意の一連の「ユーザー・ストーリー」とアプリケーション作成物になります。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

本「サービス記述書」に適用される「データ・シート」はありません。

個人データの処理

- a. 本「サービス」は、i) EU 一般データ保護規則 (GDPR) (規則 (EU) 2016/679)、または ii) <http://www.ibm.com/dpa/dpl> に記載されたその他のデータ保護法のいずれかが適用される「個人データ」の処理は対象としていません。お客様は、自己の責任において、i) EU 一般データ保護規則 (GDPR) (規則 (EU) 2016/679)、または ii) <http://www.ibm.com/dpa/dpl> に記載されたその他のデータ保護法のいずれかが適用される可能性がある「個人データ」を「コンテンツ」に含めないように確保する義務を負います。
- b. 変更が生じた場合には、お客様は書面により IBM へ通知するものとし、<http://ibm.com/dpa> にある IBM の「データ処理補足契約書」(DPA) および合意された「DPA 別紙」が適用され、本契約に組み込まれて、本契約に含まれる矛盾する条件に優先します。

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

本「サービス記述書」では、「サービス・レベル・アグリーメント」および「テクニカル・サポート」は提供されません。

4. エンタイトルメントおよび課金情報

4.1 課金単位

「アクセラレーション・サービス」は、「個別契約書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- 「エンゲージメント」とは、「クラウド・サービス」に関するプロフェッショナル・サービスまたはトレーニング・サービスです。

4.2 リモート・サービス料金

リモート・サービスを使用したか否かにかかわらず、リモート・サービスは購入日から 90 日後に満了となります。

5. 追加条件

2019 年 1 月 1 日より前に締結されるクラウド・サービス契約書 (または同等のクラウド基本契約) については、<https://www.ibm.com/acs> に掲載されている条件を適用します。

5.1 資料

当該オフリングの履行により **IBM** が作成する資料、およびお客様に提供された資料 (これらの資料のベースとなる既存の資料がある場合は、かかる既存の資料を除く) は、適用法で認められる限りにおいて職務著作であり、お客様に権利が帰属します。お客様は、当該資料を使用、実行、複製、表示、遂行、他への再使用許諾、配布および二次的著作物を作成する、取り消し不能で無期限の非排他的な国内外における無償の使用権を **IBM** に許諾します。